

那珂市議会広報編集委員会
令和5年1月20日発行 No.76

議会だより

＊ 特 集 ＊

シリーズ

常任委員会活動報告②

Contents (目次)

特集	2
議案等審議	4
臨時会	8
一般質問（質問者10名）	9
閉会中の議会活動	15
議員と語ろう会	16
次回定例会の開会予定	18

* 特 集 *

シリーズ

常任委員会活動報告②

教育厚生常任委員会 産業建設常任委員会

前回に続き、各委員会の閉会中の活動や調査内容についてご紹介します。

今回は、教育厚生常任委員会と産業建設常任委員会の活動についてご報告します。

教育厚生常任委員会

令和4年10月31日

地域包括支援センターと懇談会を実施 意見交換を行いました



地域包括支援センターとの懇談の様子

教育厚生常任委員会は、現在、介護について調査をしています。

今回は、市内の地域包括支援センターの職員の方々を招き、センターの現状と課題等について意見交換を行いました。

地域包括支援センターは、介護や福祉サービスの利用や医療に関する高齢者の総合相談窓口です。那珂市では、地域包括支援セン

ターの設置運営を青燈会、ゆたか園、ナザレ園に委託しています。センターには社会福祉士などの専門職員が配置され、連携して高齢者やそのご家族のさまざまな相談に応じています。

懇談会では、主な業務である総合相談やケアプラン作成のほか、介護予防や介護保険の申請手続き代行など多岐にわたる業務の説明があり、相談事例を交えた

話などから市内の介護事情を知ることができました。

さらに、関連機関との連携、センターに配置される人員数や必要な資格と不足している人員、そして認知症サポーター養成講座への取り組みなどを伺いました。

最後に、現在抱えている課題について確認しました。センターが認識している課題として、市の関係機関にも専門職員が配置されていると連携が取りやすいとの意見がありました。また、介護業界における人員不足だけでなく、災害時などの緊急時対策の計画策定、成年後見制度やその他、高齢者への支援制度に関して対象者の要件等に課題がみられるとの事でした。

今回の懇談内容を踏まえ、当委員会では、他の自治体の地域包括支援センターへの視察を予定しています。今後さらに調査を進め、課題等を検討・精査し、市に要望してまいります。

産業建設常任委員会

令和4年10月26日～27日

田園プラザ川場と道の駅しもつけ及び道の駅ごかの視察を行いました



田園プラザ川場視察



田園プラザ川場担当からの説明



道の駅しもつけ担当課からの説明

産業建設常任委員会は、那珂ＩＣ周辺地域の「まちづくりの方針」及び令和３年度に実施した市場環境調査の結果に基づき、本年度策定を進めている那珂ＩＣ周辺における複合型交流拠点施設「道の駅」整備基本構想について視察・調査を行っています。

今回、群馬県川場村にある「田園プラザ川場」、栃木県下野市の「道の駅しもつけ」及び五霞町の「道の駅ごか」を視察しました。

田園プラザ川場は、村づくりの基本路線である「農業＋観光」の集大成の事業と位置づけられており、川場村の地場産業の振興及び新規開発を担うとともに、商業・情報・ふれあいの核として機能させることを目指しています。

道の駅しもつけでは、基本コンセプトを『女性にやさしい道の駅』としており、建設計画の段階から女性にアンケートを取るなど、女性のニーズに合った施設と

なっています。また、下野市の魅力を道路利用者にアピールするシティセールスの場として、これまで通過していた人とモノを取り込み、地域振興を図ることを目的としています。

最近では一人暮らしの高齢者の要望で宅配サービスを実施しており、今後は２号店の新設や移動販売車によるサービスを実施する予定もあります。しかし、駐車場不足・バックヤードのワークスペース不足等の問題点もあるとのことでした。

道の駅ごかは、圏央道五霞ＩＣのすぐそばにあり、当市の那珂ＩＣ周辺開発と類似していることから、現状などを確認しました。

今回の視察を通し、道の駅は、さまざまな運営方法があり、駅長のやり方次第で大きく変わることがわかりました。委員会として、今回確認できた内容を市に伝え、今後も調査を行います。

●令和4年 第4回定例会●

那珂市の

こんなことが決まりました

◆会期 20日間 11月30日～12月19日

《傍聴者 39人》

今回提出された議案等は

市長提出案件…18件

請願・陳情…0件

議会提出案件…0件

計18件

提出された議案等とその結果（賛否が分かれた案件はありませんでした。）

議案等番号	議 案 等 名	内 容	結果
議案56	那珂市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴うもの。市が独自に個人番号を利用できる事務についての一部削除など。	可決
議案57	那珂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案58	那珂市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	令和4年人事院勧告を受け、若年層に重点を置いた給与の増額、期末勤勉手当の支給月数の増額改正を行うもの。	可決
議案59	那珂市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案60	那珂市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員法の改正に伴うもの。職員の定年を令和5年度から段階的に65歳まで引き上げることなど。	可決
議案61	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	地方公務員法の改正に伴い、定年引上げに関連する条例を定めるもの。再任用職員に関する規定を定年前再任用短時間勤務職員の規定に改めるものなど。	可決
議案62	那珂市総合保健福祉センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	指定管理者の指定に伴い、総合保健福祉センター内の施設名称及び業務についての文言修正など、所要の改正を行うもの。	可決
議案63	那珂市個人情報の保護に関する法律施行条例	個人情報の保護に関する法律の改正に伴うもの。同法の施行に伴い、地方公共団体も適用対象となるため必要な事項を定めるもの。	可決
議案64	那珂市情報公開条例	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、個人情報開示制度と行政文書開示制度の整合を図る必要があることから、那珂市公文書の開示等に関する条例の全部を改正するもの。	可決
議案65	那珂市情報公開・個人情報保護審査会条例	行政文書及び個人情報の開示決定等に対する審査請求について、実施機関からの諮問に応じ調査審議を行う機関として、那珂市情報公開・個人情報保護審査会を設置するもの。	可決

議案等番号	議 案 等 名	内 容	結 果
議案66	那珂市職員の高齢者部分休業に関する条例	地方公務員の段階的な定年の引き上げに伴い、業務と並行して地域貢献活動等に参画する55歳以上の職員に対し、高齢者部分休業を取得できるようにするもの。	可決
議案67	令和4年度那珂市一般会計補正予算(第6号)	歳入歳出それぞれ2億1084万6000円を増額し、総額を236億3263万4000円とするもの。内容は、ふるさと寄付金「ふるさとの便り」事業において、寄付金の見込額の増に伴う謝礼品等に係る経費の増額など。	可決
議案68	令和4年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ480万7000円を増額し、総額を53億5697万円とするもの。内容は、一般被保険者療養費の見込額の増に伴う負担金の増額など。	可決
議案69	令和4年度那珂市水道事業会計補正予算(第1号)	令和5年度の水道事業運営に要する契約について、令和4年度内に締結する必要があるため、債務負担行為を設定するもの。	可決
議案70	令和4年度那珂市下水道事業会計補正予算(第1号)	令和5年度の下水道事業運営に要する契約について、令和4年度内に締結する必要があるため、債務負担行為を設定するもの。	可決
議案71	建設工事請負契約の締結について	(仮称)四中学区コミュニティセンター新築工事を行うもの。契約金額7億5394万円。	可決
議案72	公の施設の指定管理者の指定について	那珂聖苑の指定管理について、指定期間が満了となることから、改めて指定管理者を指定するもの。	可決
議案73	公の施設の指定管理者の指定について	那珂市総合保健福祉センターの指定管理について、指定期間が満了となることから、改めて指定管理者を指定するもの。	可決

総務生活常任委員会

◆議案第60号

那珂市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

◆議案第61号

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

◆議案第66号

那珂市職員の高齢者部分休業に関する条例

少子高齢化が急速に進展し、若年労働力人口が減少するなかで質の高い行政サービスを維持していくためには、高齢層職員の能力及び経験を積極的に活用していくことが必要不可欠な状況となっています。

国家公務員法等改正法により、国家公務員の定年が段階的に65歳まで引き上げられることを踏まえ、地方公務員法についても令和

3年6月11日に改正法が公布されたことから那珂市においても職員の定年引上げに関連する条例及び規則等について所要の改正を行うものです。那珂市で任用している正規職員の定年を段階的に65歳まで引き上げると同時に、組織の新陳代謝を確保し組織活力を維持するために管理監督職務上限年齢制を導入します。定年が引き上げられることと同時に高齢層職員の多様な働き方が担保されるよう、定年前再任用短時間勤務制、高齢者部分休業について定めるとともに、定年前職員への情報提供や意思決定に関して十分な措置を講じるための改正を行ないます。

Q 定年前再任用短時間勤務職員は、今までの再任用職員と同じ内容との認識でよろしいでしょうか。

A そのとおりです。

◆議案第73号

公の施設の指定管理者の
指定について

那珂市総合保健福祉センターの指定管理について、現在の指定期間が令和5年3月31日に満了となることから、改めて令和5年4月から令和8年3月までの3年間、那珂市社会福祉協議会を指定管理者として指定するものです。

社会福祉協議会は平成18年に指定管理者の指定を受けて以降、施設の設置目的に沿った管理運営業務を行ってきたおり、総合保健福祉センターの円滑な運営及び経費の効率化が図られてきました。また、さまざまな保健福祉活動の拠点として、継続的に行ってきた経験と実績は評価できるものです。以上の理由から公募をせず、那珂市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の規定に

より、社会福祉協議会を指定管理者として選定しました。なお、指定管理の委託料は、年額3000万円です。

Q 委託料の中に、修繕費なども含まれていると思いますが、そういった費用が余った場合、精算はどのようにするのですか。

A 指定管理料で余剰が出た場合、余剰分全てを市に返還することになっていきます。



那珂市総合保健福祉センター

原子力安全対策常任委員会

「市民の皆さまの声を聴く会」開催のお知らせ

市議会で行っている「日本原子力発電(株)東海第二発電所の再稼働」についての勉強会の一環として開催するものです。市民の皆さまのご意見をお聴かせください。

事前申し込みは不要です。対象は、市内に在住、在勤、在学されているかたで原子力や東海第二発電所について意見・関心のあるかたです。

たくさんのかたのご来場をお待ちしております。

日 程	時 間	場 所
2月23日(木)	午前10時～正午	ふれあいセンターよこぼり
	午後1時30分～3時30時	ふれあいセンターよしの

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により中止・変更となる場合があります。

問い合わせ：議会事務局（内線224・225）

議会 I C T 化 報 告

那珂市議会では、令和4年9月より、一部資料を除き完全ペーパーレス化となりました。実際にタブレット端末を使用した会議を行った感想について情報交換をしました。

資料の保管・検索・情報共有が容易になった。

資料が1つにまとまっているので調査研究がしやすい。議会運営もスムーズになった。

感染症や災害などでも、自宅からオンラインで会議に出席できるように、スマホとタブレットを使った会議への参加訓練をしていきたい！

12月定例会では、傍聴席からも一般質問をする議員の表情がわかるように、試験的にモニターを設置しました。

今後も I C T の推進により、議会の活性化を目指していきます。



小泉 周司氏

那珂市議会議員が
1名辞職しました

那珂市議会議員の小泉周司氏が、11月2日に辞職願を議長に提出し、同日付で許可され、議員を辞職しました。

それに伴い、総務生活常任委員会において、新しい正副委員長を互選し、委員長に富山豪議員、副委員長に關守議員が選出されました。

令和4年 第2回

臨時会

◆会期 1日間 11月24日(木)

《傍聴者 1人》

今回提出された議案等は
市長提出案件…4件
計4件

提出された議案等とその結果

議案等番号	議 案 等 名	内 容	結果
報告10	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による事故等に対する損害賠償額の報告。（車両事故：143,759円）	—
報告11	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による事故等に対する損害賠償額の報告。（車両事故：292,674円）	—
議案54	専決処分について（令和4年度那珂市一般会計補正予算（第4号））	歳入歳出それぞれ3億3595万4000円を増額し、総額を232億3763万3000円とするもの。内容は、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業の計上など。	承認
議案55	令和4年度那珂市一般会計補正予算（第5号）	歳入歳出それぞれ1億8415万5000円を増額し、総額を234億2178万8000円とするもの。内容は、物価高騰の影響を受けた生活者の支援・市内消費を喚起するためのキャッシュレス決済ポイント還元事業の計上など。	可決

賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対

※議長（萩谷俊行議員）は採決に加わりません。

議 案 等 名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		原田陽子	欠員	小池正夫	萩谷俊行	石川義光	關守	大和田和男	富山豪	花島進	寺門厚	木野広宣	古川洋一	勝村晃夫	武藤博光	笹島猛	君嶋寿男	福田耕四郎	欠員
議案第55号 令和4年度那珂市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	—	○	—	○	○	○	○	×	欠席	○	○	×	×	×	○	○	—

一般質問

Q & A

《質問者 10名》

※一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しており、内容や表現については各議員の文責において掲載しています。

P 10 原田 陽子 議員

- ◇防犯対策について
- ◇サイバーセキュリティ対策について

P 10 石川 義光 議員

- ◇民生委員の担い手不足解消について

P 11 君嶋 寿男 議員

- ◇企業誘致について
- ◇静峰ふるさと公園について
- ◇那珂市のPR活動について

P 11 富山 豪 議員

- ◇人口減少と後期基本計画について

P 12 花島 進 議員

- ◇人権問題への相談体制について
- ◇那珂市の周辺地域の活性化策について
- ◇額田地区の道路整備について
- ◇自転車通行区分の矢羽根標示について
- ◇国民健康保険税について

P 12 勝村 晃夫 議員

- ◇東海スマートインターチェンジについて

P 13 小池 正夫 議員

- ◇農業の収益力向上について
- ◇施設の維持管理について

P 13 關 守 議員

- ◇那珂西リバーサイドパークの利用について

P 14 木野 広宣 議員

- ◇子育てトータルプランについて
- ◇子どもの弱視について
- ◇ごみ焼却時の資源採取について

P 14 古川 洋一 議員

- ◇迷惑行為の対応について
- ◇ひとり暮らしの高齢者を守る事業について
- ◇教育問題について

一般質問とは…

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

防犯対策について

防犯機器設置への取り組みは 設置を進め犯罪抑止に努めます



原田 陽子 議員

Q 近年、刑法犯罪の認知件数が減少傾向にある背景には、官民一体となった犯罪対策の推進や防犯機器の普及などが挙げられています。警察でも具体的な防犯

対策として、防犯カメラやセンサーライト、音や光を

発する盗難防止装置等を設置することを推奨しています。犯罪抑止の役割を果たす防犯カメラの設置について、市の課題と今後の取り組みを伺います。

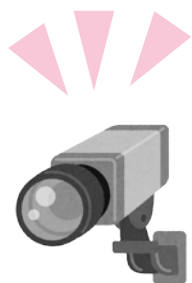
A 市民生活部長 現在、

本市での刑法犯は減少傾向にあります。全国的には多種多様な犯罪が増えてきていることから、防犯カメラ設置の必要性を感じています。市内への出入り口となる鉄道駅付近に防犯カメラを設置してきましたが、今後は自動車等の市内への出入り口となる国道等幹線

道路の行政界付近に防犯カメラを設置することによって、犯罪抑止に努めていきます。

Q 夜間の犯罪防止としての目的をもつ防犯灯ですが、防犯灯設置に対する市の取り組みはいかがですか。

A 市民生活部長 現在推進している各自治会の防犯灯のLED化を今後も継続して進めていきます。また、新規の設置についても、自治会からの要望を聞きながら、安心安全なまちづくり



に寄与できるよう支援を継続していきます。

民生委員の担い手不足解消について

民生委員協力員制度について 早期導入に向けて取り組む



石川 義光 議員

Q 民生委員児童委員は常に市民の立場に立って地域福祉を担っています。近年

少子高齢化の進行や人間関係の希薄化などを背景に地域の状況や家族関係などが大きく変化して委員の負担が増大しており、民生委員の担い手不足が大きな課題となっています。民生委員一人で担当することが困難な場合、地域住民の協力を得ながら委員の負担軽減を図る方策とし「民生委員協力員制度」があります。協力員は民生委員の負担軽減を図ることを目的として設置するもので民生委員の活動を補佐し、協力を行います。

そして、民生委員の後継者育成の手段としても有効です。委員の担い手不足解消に向けて、民生委員協力員制度の制定が必要だと思

いますが、考えを伺います。

A 保健福祉部長 民生委員児童委員の担い手不足解消に向けた取り組みの一つである民生委員協力員制度については、年々負担が増加する民生委員児童委員の負担軽減と新たな地域福祉の担い手を増やすことを目的に、県や市が協力員を配置する制度を創設し、サポートを必要とする民生委員児童委員に対して、補佐役として協力員を配置する制度です。

本市としても、この民生委員協力員制度については民生委員児童委員の担い手不足解消の一つの手法と捉えており、今後、民生委員児童委員の意見を聴取しながら、早期導入に向け、本格的な調査を実施し、担い手確保への取り組みに努めていきます。

静峰ふるさと公園について

桜の木のオーナー制度の活用は 視野に入れて事業を進めたい



君嶋 寿男 議員

Q 静峰ふるさと公園は、整備から57年を迎え、那珂市民や近隣市町村の方々の憩いの場として親しまれてきました。日本の桜名所100選にも選ばれ、グラウンドゴルフ場やノルディックウォーキングコース、子供の広場の遊具、バーベキュー施設なども整備されました。その中で桜の木の維持管理は特に重要であると考えています。市では老朽化した桜の木の更新を行っているようですが、その概要を伺います。

A 産業部長 桜の木の更新については、平成30年度から今年度にかけて老木化した桜の木を中心に計画的に3回の更新を実施しています。最終年度となる今年度は175本を実施しており、当初から合計460本を実施しています。

Q 更新費用、維持費等もかかっていると思います。が、ぜひ桜の木のオーナー制度を活用してはいかがですか。オーナーが増えれば、子供の誕生や、特別な記念日などにあわせて桜の木の成長の様子をSNSで報告したり、八重桜まつりの際に駐車券を送って公園に足を運んでいただくなど、公園のPRにもなると考えます。あわせて民間活用により、賑わい作りを検討するなど、創意工夫をしながら、さらなる魅力向上をお願いします。

A 産業部長 今後の桜の木の更新については、更新した桜の木の生育状況や園内全体の桜の見映えなどを考慮しながら、ご提案のオーナー制度の活用も視野に入れて、事業を進めたいと考えています。

人口減少と後期基本計画について

現状と課題を踏まえた計画策定を 民間活力の活用などを検討する



富山 豪 議員

Q 那珂市北西部地域に賑わいと活力を作り出すため、また、人口減少を食い止め、将来に向けて持続可能な地域とするためには、国道118号と平野杉本線交差点周辺を新たな商業業務ゾーンとして設定し、これを踏まえた施策を展開すべきと考えます。また、これらは、民間資本の誘導でもあり、雇用や人口の増加をもたらし、さらには税収増加など市財政に貢献するグラウンドデザインであるとも確信しています。現在、本市では先崎市長の就任から初となる総合計画後期基本計画の策定を行っていますが、那珂市北西部地域の現状と課題を踏まえた計画策定をお願いしたいと思います。市長の所見を伺います。

A 市長 総合計画は市全

体として目指す将来像を定め、その将来像を実現するためのまちづくりの基本理念や施策を体系的に示すものです。総合計画後期基本計画では、国道118号の4車線化や茨城県植物園のリニューアル計画、茨城北部幹線道路及び水戸外環状道路の整備などを地域活性化の契機と捉えているところ。これらのことを踏まえ、道の駅の整備はもとより土地利用の在り方や民間活力の活用などを検討するということを明記しました。これからは調査活動をさらに活発化させて、どこにどのようなポテンシャルがあり、どのような可能性があるのかを確かめながら、北西部地域の現状と課題も十分に認識した上で力強く進めていきたいと考えています。

市街化調整区域への転入条件は？
出身者以外も転入できる場合有



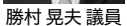
A 建設部長 これまでの実績は、物件登録5件、利用者登録24名で、うち3件が成約しています。本年10月末現在の状況は、物件登録2件、利用者登録は13名となっています。

Q 外部の人が市街化調整区域内に家を購入し、定住できる方策があるはずですが、市街化区域内に現存の家屋を購入し、居住できる要件はどうなっていますか。

また、区域指定以外の要件でも、許可を受けた住宅については、やむを得ない事情により空き家となった住宅を、出身者以外の方でも取得して定住することができる基準があります。

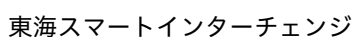
これらのことから、空き家バンクの相談等には、空き家対策の担当と開発許可担当が連携して、制度の周知や利活用の啓発を行っています。

大型車も通行可能に
東海村との協議に参加する予定



A 企画部長 那珂市との行政界付近であるため、平成17年に東海村から共同で検討したいとの打診がありました。検討した結果、那珂市側の地形では多額の費用がかかること、将来、常陸那珂地区から延びる高規格道路のICも明確でないこと、さらに那珂市中央部に那珂ICがあることから構想に加わることは辞退させてもらいました。

A 企画部長 本年度になり、東海村から協議を再開したいとの打診がありました。具体的な協議内容についてはまだ確認できていませんが、参加協力することについては了解したと返事をしました。



農業の収益力向上について

収益力向上の取り組みは 目標達成のため4つ挙げています



小池 正夫 議員

Q 前回の一般質問で、担い手育成の支援について伺いましたが、就農者を増加させるためには、収益力向上や農業の魅力向上を図ることが大切だと考えます。那珂市では米はもちろんのこと、いろいろな園芸作物が作られており、魅力向上の伸びしろもまだまだあると考えます。そこで、那珂市の園芸振興や魅力・収益力の向上につながる取り組み状況について伺います。

A 産業部長 ご指摘の通り、担い手を確保するためには、収益力のある農業を実現し、農業の魅力を発信することで、農業を続けたい、農業を継ぎたい、新たに農業をやってみたいと思ってもらえる環境づくりが重要だと考えます。そこで、本市のまち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた「農

業で稼ぐいい那珂プロジェクト」の実現をするために、令和2年度に策定した那珂市アグリビジネス戦略において、農業の収益力向上を基本目標の1つに掲げ、その目標を達成するための取り組みを4つ挙げています。

1つ目に、経営規模の拡大による生産性の向上促進。2つ目として、農畜産物の品質向上やブランド化、6次産業化、一次加工の推進による付加価値の向上促進。3つ目として、学校給食への利用拡大や直売所の利用促進による地産地消の推進。4つ目に、近隣市町村の飲食店など実需者への販売拡大による地産外商の推進です。

これらについて市と農家が一緒に取り組みを開始したところです。

那珂西リバーサイドパークの利用について

多面的運用の実施を要望しますが さらに、周知・啓発を実施します



關 守 議員

Q 「那珂西リバーサイドパーク」のさらなる利用促進を目指して、なかLuccky F M公園の改修（フットサルやスケートボード場の新設、公式競技実現の野球場の改修、宿泊施設の新設）やリニューアルを予定している県植物園、鳥獣センター、静峰ふるさと公園等を巻き込んだ多面的な運用、例えば、「那珂市の自転車活用計画」に鑑み、なかLuccky F M公園でサイクリング自転車の貸し出しをするなど、周辺一帯のオリエンテーリングや歩会の実施など、那珂西リバーサイドパークを含めた多面的な運用の実施を要望しますが、いかがでしょうか。

A 教育部長 さまざまなご提案をありがとうございます。那珂川を中心とした

豊かな自然環境の中で、スポーツや健康づくりはもとより、周辺施設と連動した多面的な活用が図られることで、地元そして、本市のまちづくりや活性化に繋がるものと考えます。教育委員会としては、今後、より多くの方に利用していただくため、情報発信を充実し、周知・啓発を実施していきます。



那珂西リバーサイドパークオープニングセレモニー

子育てトータルプランについて

3歳児健診の屈折検査機器導入は 国の補助事業を活用し購入を検討



木野 広宣 議員

Q 弱視は全国的に約2%程度おり、小児や若者の視力不良の主な原因となっていることから、早期発見が重要とされています。市では、子どもの視覚異常の確認はどのように行われているのか伺います。

A 保健福祉部長 市では、乳幼児期の健康診査や健康相談事業を通して視覚の発達の確認を行っています。乳児期及び1歳6か月児健診では、視診と保護者への問診により確認します。3歳児健診では、視診と保護者への問診のほか、視力検査を実施し確認しています。

Q 3歳児健診の視覚検査はどのように行われているのか伺います。

A 保健福祉部長 市では国の幼児健診マニュアルに基づいて3歳児健診を集団

健診として実施しています。

視覚検査については、集団健診の前に各家庭で「家庭での目に関するアンケート」と「視力検査」を実施してもらいます。

Q 市では屈折検査機器を所有しているのか伺います。

A 保健福祉部長 市では所有していません。

Q 国からの補助金を活用し、市で屈折検査機器の購入予定はあるのか伺います。

A 保健福祉部長 屈折検査機器導入によって、子どもの視力検査が実施しやすくなることで、弱視などの視覚異常の早期発見につながる効果が期待されています。機器の導入は、購入及び維持管理などの経費、検査するマンパワーなどの課題があります。今後、国の補助事業を活用し購入を検討していきます。

ひとり暮らしの高齢者を守る事業について

高齢者を守る諸制度の周知を 関係機関とも連携して周知する



古川 洋一 議員

Q 市では、かかりつけ医や服薬している薬などを記入して冷蔵庫に保管してもらうことでスムーズな救急活動に繋げる「救急医療情報キット」の無償配布、市消防本部へ直接通報ができる「緊急通報システム」機器の設置、調理が困難な高齢者に食事を提供する「配食サービス」など、ひとり暮らしの高齢者等を守る諸事業を実施していますが、

制度を知らない方が多いようです。せっかくの良い取り組みであっても、周知されなければ意味がありません。ホームページや広報なかへの掲載だけでは不十分だと思いますが、今後どのように周知を図りますか。

A 保健福祉部長 民生委員、地域包括支援センター職員、ケアマネジャーなど

高齢者を支援している関係者とも連携し、真にサービスが必要な世帯を把握して利用に繋げていきます。

Q 救急医療情報キットの在庫があり、申請や記入のサポートをしてくれる体制も整っているのであれば、申請制ではなく対象者全員に配布できませんか。

A 保健福祉部長 配布要件となる世帯などを正確に把握することはできないため、全員に配布することは難しいです。

Q 緊急通報システムは電話回線を使用しますが、利用できない電話会社があります。切り替え費用を助成できませんか。

A 保健福祉部長 保守点検費用は市が全額負担、設置費用の負担も軽減したもので、切り替え費用は利用者に負担をお願いします。

閉会中 議会活動レポート

定例会閉会中（9月～11月）の那珂市議会の主な活動をご紹介します

10月12日に、資源エネルギー庁のかたを招き、国のエネルギー政策について、勉強会を行いました。

現在の日本のエネルギー自給率の低さや、電気料の高騰、太陽光発電施設が増加している現状、電力需給のひっ迫状況などの話がありました。

それらを踏まえ、安定した電力供給のためには、国

エネルギー政策についての勉強会を開催

としては原子力のみならず、あらゆるエネルギーの活用が必要であるが、原子力政策については、安全性の確保と社会的信頼の獲得を大前提とした上であると説明がありました。

説明を受け、議員から多くの質問や意見がありました。今後も勉強会等を通して、さらに知見を深めていきます。



勉強会の様子

活動日誌

9月

16日 議会広報編集委員会
28日 議会広報編集委員会

10月

1日 議員と語ろう会
7日 議会広報編集委員会
12日 議員勉強会
13日 総務生活常任委員会
18日 議会運営委員会
25日 全員協議会

26・27日 産業建設常任委員会視察
31日 教育厚生常任委員会懇談会

11月

2日 総務生活常任委員会
7日 原子力安全対策常任委員会
10日 産業建設常任委員会
14日 ICT推進検討会
(オンライン)

21・22日 茨城県市議会議長会令和4年度第1回議員研修会

24日 議会運営委員会
全員協議会
令和4年第2回臨時会
議会広報編集委員会

議員と語ろう会



令和4年10月1日(土)に那珂市議会「議員と語ろう会」を4会場で開催し、座談会方式での意見交換を実施しました。

ここでは、市民の皆さまからいただいたご意見への回答や、議会として市に伝えたものなどを一部抜粋して紹介します。

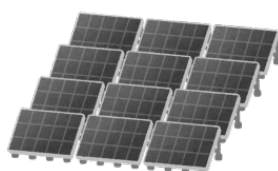
◆開催概要

- ◎総合センターらぼーる
一般参加者17人
出席議員4人
- ◎中央公民館
一般参加者19人
出席議員4人
- ◎ふれあいセンターよしの
一般参加者9人
出席議員4人
- ◎ふれあいセンターよこぼり
一般参加者13人
出席議員4人

ご意見に対しての回答

? 太陽光発電施設の設置管理に関して、市の条例を設置するなど対策が必要ではないか。

A 総務生活常任委員会として、太陽光発電施設設置に関する条例の制定を市に提言するか調査しており、今後は、すでに条例のある他市の制定後の状況確認をしていきます。



? 那珂市の区域指定について今後の方向性は。

A 那珂市では、12号区域指定可能な区域を全て指定していることから、現状において区域の拡大は困難です。

? 原発事故を想定した市全体での避難訓練は計画があるのか。

A 那珂市はこれまで、本米崎地区で移動を伴う避難訓練、その他の地域を対象として屋内退避訓練を実施してきました。市内全域からの避難訓練は、行いかどうかも含めて今後の検討課題です。



？ 東海第二原発の再稼働について、議会としての勉強会や取り組み、今後の方針はどうするのか。

A 東海第二原発の再稼働については、賛否それぞれの意見があり、那珂市議会としての判断はまだ定まっていません。市議会は、原発について容認、反対それぞれの識者の意見を聞く勉強会や市民の意見を聞く会を実施してきましたが、今後も続けます。そしてしかるべき時期に議会の意見をまとめようと活動しているところです。

？ 議員と語ろう会の時間やテーマなど、やり方を工夫してほしい。

A 今回も含めて、これまでの反省点を踏まえ、改善すべきところは改善し、より良い議員と語ろう会にしていきたいです。

いただいたご意見で 市へ伝えたもの

> 国道118号の4車線化の工事が終わりそうだが、周辺の活性化が進んでいない。土地利用の規制が厳しく農用地の除外を進める必要があると思う。商業地があれば、税収も増えて雇用も増えて街が活性化する。少しでも対応していただきたい。

> 那珂高校から後台駅までの道が暗くて、部活後の帰り道が危ない。また水郡線の本数が少なく電車の待ち時間が長いので、時間を潰せる場所の整備を検討してほしい。

> 木崎小学校を廃校にしないでほしい。木崎小・額田小の統合はあるのか。統合があるのであれば、早い段階でプランを公表してほしい。

> 生活保護の申請窓口のたらい回しとも思える対応に問題あり。親身になって直接話を聞いてほしい。

> 自治会制度導入から12年経ったが、適正に機能しているかどうか確認を。事務局体制の見直しや会員減少対策、自治会運営等の多目的な連合機関を設け、その決定が直接各自治会へ伝達できる組織づくりを検討してほしい。



お忙しい中ご参加いただきました皆さまに、心から御礼申し上げます。活発なご意見や要望もたくさんいただき、大変意味のある「議員と語ろう会」になりました。

いただいたご意見を各常任委員会で精査し、今回の議会だよりでは一部を紹介しました。掲載しきれなかったご意見等については、市議会ホームページに掲載します。今後も皆さまのご意見は、市政への政策提言や、議会活動に活かしていきます。





まちかど

ニュース

令和4年度那珂市表彰式典

令和4年11月19日(土)
中央公民館にて

次回3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28	3/1	2	3	4
		本会議 (議案上程など)		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
5	6	7	8	9	10	11
		総務生活 常任委員会	産業建設 常任委員会	教育厚生 常任委員会	原子力安全対策 常任委員会	
12	13	14	15	16	17	18
			議会運営委員会 全員協議会	本会議 (委員長報告、 議案等採決)		
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	4/1

※会議は、原則として午前10時開会です。

令和5年第1回定例会：2月28日～3月16日

令和5年第1回（3月）定例会の日程(案)は左のとおりです。

会議は原則公開となっており、所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できます。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、2月17日(金)17時までに、議会事務局までご提出ください。

議会映像を公開しています

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の映像を「YouTube」の動画サイトで公開しています。詳しくは、那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。

那珂市議会	検 索
-------	-----

(「那珂市議会」のページ内の「映像配信」から「YouTube」を開くことができます。)



編集後記

新型コロナウイルスが流行してから早いもので3年を経過し、世の中の生活環境や生活様式も随分変わりました。いつ終わりが来るのか、先の見えない不安がたくさんありますが、その中でも季節は移ろい、時は流れます。こういう時だからこそ、人に対する思いやりや優しさを忘れず、人と人との関係が希薄にならないように生活していきたいと思います。元の生活が早く戻るように祈るばかりです。(小池 正夫)

議会広報編集委員会

委員長	原田 陽子
副委員長	石川 義光
委員	小池 正夫
委員	大和田和男
委員	木野 広宣
委員	武藤 博光